

第 I 編 基本文法と制御処理の課題演習

問題 AIP_Q_001.py (初級 (1日コース))

AIP_Q_001_QQQ.p y

項目 :	input() range if else % for 文字列 => 整数変換
------	--

課題 : 下記の(2)(3)をAIP_Q_001.pyにプログラムしなさい。

(1)	キーボードから10以下の整数文字を入力し、str0で受け取る。
(2)	str0を整数化してsu0に代入する。
(3)	su0が偶数ならば for文で $sum0=2+4+6+\dots+100$ を求める。 print("偶数総和=", sum0) そうでないならば for文で $sum0=1+3+5+\dots+99$ を求める。 print("奇数総和=", sum0)
(4)	終了

課題演習 AIP_Q_001.py
<pre> str0 = input("10以下の整数文字を入力=") su0 = sum0 = 0 if : # 偶数 for nn in : print("偶数総和=", sum0) else: # 奇数 for nn in : print("奇数総和=", sum0) </pre>

問題 AIP_Q_001.py (中級 (1日・2日コース))

項目 :	input() range if else % for 文字列 => 整数変換
------	--

課題 : 下記の(2)(3)をAIP_Q_001.pyにプログラムしなさい。

(1)	キーボードから10以下の整数文字を入力し、str0で受け取る。
(2)	str0を整数化してsu0に代入する。
(3)	su0が偶数ならば for文で $sum0=2+4+6+\dots+100$ を求める。 print("偶数総和=", sum0) そうでないならば for文で $sum0=1+3+5+\dots+99$ を求める。 print("奇数総和=", sum0)
(4)	終了

課題演習 AIP_Q_001.py

```
str0 = input("10以下の整数文字を入力=")
```

```
su0 =
```

```
sum0 = 0
```

```
if : # 偶数
```

```
    print("偶数総和=", sum0)
```

```
else: # 奇数
```

```
    print("奇数総和=", sum0)
```